【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和5年1月17日(2023.1.17)

【公開番号】特開2022-169589(P2022-169589A)
【公開日】令和4年11月9日(2022.11.9)
【年通号数】公開公報(特許)2022-206
【出願番号】特願2022-124782(P2022-124782)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ 15/13(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/63(2006.01)
Ｃ１２Ｐ 21/02(2006.01)
Ｃ１２Ｐ 21/08(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 16/28(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 1/15(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 1/19(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 1/21(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 5/10(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 35/12(2015.01)
Ａ６１Ｋ 35/76(2015.01)
Ａ６１Ｋ 35/74(2015.01)
Ａ６１Ｋ 39/395(2006.01)
Ａ６１Ｋ 48/00(2006.01)
Ａ６１Ｋ 31/7088(2006.01)
Ａ６１Ｋ 47/68(2017.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ 15/13 ＺＮＡ
Ｃ１２Ｎ 15/63 Ｚ
Ｃ１２Ｐ 21/02 Ｃ
Ｃ１２Ｐ 21/08
Ｃ０７Ｋ 16/28
Ｃ１２Ｎ 1/15
Ｃ１２Ｎ 1/19
Ｃ１２Ｎ 1/21
Ｃ１２Ｎ 5/10
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｋ 35/12
Ａ６１Ｋ 35/76
Ａ６１Ｋ 35/74 Ｂ
Ａ６１Ｋ 39/395 Ｅ
Ａ６１Ｋ 39/395 Ｔ
Ａ６１Ｋ 48/00
Ａ６１Ｋ 31/7088
Ａ６１Ｋ 47/68

【手続補正書】
【提出日】令和5年1月5日(2023.1.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
抗原結合タンパク質を含み、少なくとも１つの薬学的に活性な部分をさらに含む、融合タンパク質であって、
抗原結合タンパク質は、ヒト上皮成長因子受容体３（ＨＥＲ３）のドメインＩＩＩおよびドメインＩＶによって形成される立体構造エピトープに特異的に結合し、そして
（ａ）配列番号２記載の３２～３７位のアミノ酸を含むＣＤＲＨ１、配列番号２記載の５２～６９位のアミノ酸を含むＣＤＲＨ２、および配列番号２記載の１０２～１１２位のアミノ酸を含むＣＤＲＨ３、および
（ｂ）配列番号３記載の２３～３３位のアミノ酸を含むＣＤＲＬ１、配列番号３記載の４９～５５位のアミノ酸を含むＣＤＲＬ２、および配列番号３記載の８８～９８位のアミノ酸を含むＣＤＲＬ３
を含み、
そして、薬学的に活性な部分は、単鎖ＴＲＡＩＬ（ｓｃＴＲＡＩＬ）ドメインを含む、融合タンパク質。
【請求項２】
抗原結合タンパク質が、軽鎖可変ドメインとリンカーペプチドを介して連結された重鎖可変ドメインを含む単鎖Ｆｖであり、
（ｉ）重鎖可変ドメインが、配列番号２記載の１～１２３位のアミノ酸を含み、
（ｉｉ）軽鎖可変ドメインが、配列番号３と少なくとも９５％の同一性を有するアミノ酸配列を含み、そして
（ｉｉｉ）リンカーペプチドが、配列ＧＧＧＧＳＧＧＧＧＳＧＧＧＧＳ（配列番号１６）を有する、
請求項１記載の融合タンパク質。
【請求項３】
二量体化ドメインをさらに含む、請求項１～２のいずれかに記載の融合タンパク質。
【請求項４】
配列ＧＧＧＳＧＧＧＳ（配列番号２２）を有するリンカーペプチドを含む、請求項１～３のいずれかに記載の融合タンパク質。
【請求項５】
配列ＡＡＡ（配列番号２４）を有するリンカーペプチドを含む、請求項１～４のいずれかに記載の融合タンパク質。
【請求項６】
請求項１～５のいずれかに記載の融合タンパク質をコードする核酸。
【請求項７】
請求項６記載の核酸を含む組換えベクター。
【請求項８】
請求項６記載の核酸または請求項７記載のベクターを含む、組換え宿主細胞。
【請求項９】
請求項１～５のいずれかに記載の融合タンパク質を含み、薬学的に許容され得る担体、希釈剤、賦形剤、充填剤、結合剤、潤滑剤、流動促進剤、崩壊剤、吸着剤および／または保存剤のうち１つ以上をさらに含む、医薬組成物。
【請求項１０】
腫瘍増殖を阻害する、またはがんを処置する方法において使用するための、請求項１～５のいずれかに記載の融合タンパク質または請求項９記載の医薬組成物。
【請求項１１】
がんが、結腸がんまたは胃がんである、請求項１０に記載の融合タンパク質または医薬組

成物。
【請求項１２】
請求項１０または１１に記載の融合タンパク質または医薬組成物であって、方法が、それを必要とする患者に治療有効量の該融合タンパク質または医薬組成物を投与することを含み、該患者が、腫瘍増殖もしくはがんに罹患している患者、または腫瘍増殖もしくはがんが発生するリスクがある患者である、融合タンパク質または医薬組成物。
【請求項１３】
投与が静脈内注射による投与である、請求項１２に記載の融合タンパク質または医薬組成物。